

小動き

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

半導体関連や素材が買われる

昨日の東京市場では、日経平均は前日比+26円(+0.1%)の2万7990円と小動きで終えた。業種別では非鉄(前日比+2.4%)、鉄鋼(同+2.3%)、銀行(同+2.3%)が上昇率の上位、サービス(▼1.9%)、鉱業(同▼2.8%)、食料(同▼0.6%)が下位であった。個別銘柄では、23.3期通期の利益予想の上方修正を発表した半導体用超純水などを手掛ける野村マイクロサイエンス(前日比+14.1%)が大幅高、レーザーテック(同+5.7%)も買われた。他には開発中のアルツハイマー治療薬が再評価されたエーザイ(同+5.6%)が高い。フジクラ(同+5.7%)、住友金属鉱山(同+4.0%)といった非鉄や神戸製鋼所(同+3.5%)、大同特殊鋼(同+3.3%)など鉄鋼株も買われた。一方で、リクルートHD(前日比▼6.6%)、電通グループ(同▼5.9%)、SMC(同▼4.0%)などが安い。

半導体関連銘柄が買われる

現地15日の米国市場では、ウォルマートの好決算やバクシャーハザウェイによるTSMC株の取得、10月のPPI(米卸売物価指数)の伸び悩みによるインフレ鎮静化期待の高まりから株式が買われたが、ロシアのミサイルがポーランドに着弾したとの報道によってNYダウは伸び悩み、前日比+56ドル(+0.1%)の3万3592ドルで終了、ナスダックは同+162ポイント(+1.4%)の1万1358ポイントであった。個別銘柄では、22年8-10月期の決算が市場予想を上回ったウォルマート(前日比+6.5%)が大幅上昇、バクシャーハザウェイによるTSMC株取得を好感されて半導体関連銘柄が買われ、AMD(同+3.8%)、エヌビディア(同+2.2%)、クアルコム(同+4.3%)が買われ、SOX指数は前日比+3.0%であった。地政学リスクの高まりからWTI原油先物は前日比+1.2%の86.92ドルと買われ、米10年債利回りは前日比▼0.08%の3.77%で終えた。

今日の予定

現地15日のシカゴ日経平均先物は、大証比▼45円の2万7985円で終了、今朝のドル円は1ドル139.10円程度(8時現在)で推移している。今日は、国内では9月の機械受注、10月の訪日外国人客数の発表が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/11/15 現在

日経平均	2万7990円
プライム売買代金	3兆1707億円
プライム時価総額	704兆9103億円
日経平均予想PER	12.6倍
日経平均PBR	1.2倍
日経平均配当利回り	2.2%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

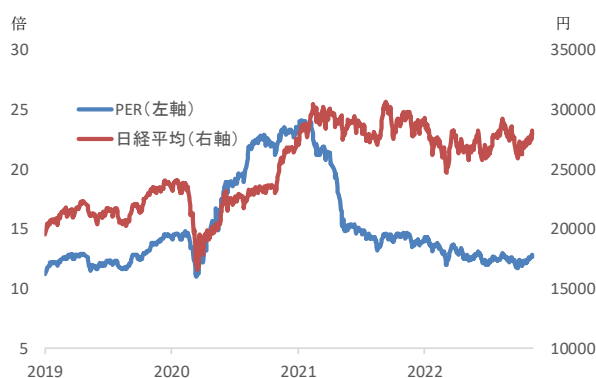
国内株式売買代金ランキング

2022/11/15 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	5.7%
2 ソフトバンクグループ	1.3%
3 東京エレクトロン	0.5%
4 三井住友 FG	4.1%
5 三菱 UFJFG	2.7%
6 リクルート HD	▼6.6%
7 任天堂	1.8%
8 KDDI	▼2.7%
9 トヨタ	0.6%
10 ファーストリテイリング	▼0.4%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa